

広報

とままえ

2025

3

No.763

いつまでも 暮らしていける とままえに



てっぺんまで駆け上がれ！
逆走！！スキー場競争 in 古丹別

まちのできごと

畜養ウニの試食会

町では、国直轄による埠頭新設など新たな整備計画が進む中、この計画にあわせて、新たな取組としてウニの畜養試験を実施している。

9月中旬で終了する漁期の後、漁港内でコンブを与え年末年始等での苦前産ウニの提供を目指すための試食会を実施。いくつかの課題はあったが、好評を得られていた。

脱炭素を目指すブルーカーボンの取組である、ウニの餌料用コンブの養殖事業とあわせて今後も実証試験を継続していく考え。



北海道子どもかるた大会 留萌地区予選会

全道子どもかるた大会への挑戦権をかけ、1月18日に町公民館で留萌地区予選会が開催され、小学生の部5チームが出場した。

下の句を詠む声が会場に響く中、選手たちは目の前の札に集中。自チームが札を取れば歓声が上がリ、取られると仲間を励ます選手の姿があった。

試合の結果、苦前町のチーム「苦前A」が優勝し、全道大会への切符を獲得した。

チーム「苦前A」の選手

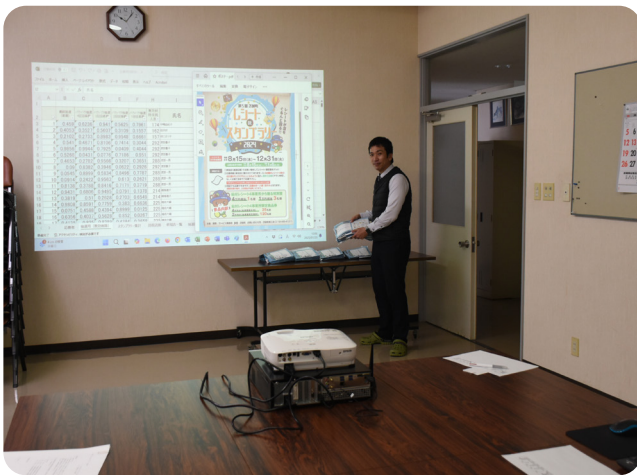
- ・明石蒼平・花井優来里
- ・森奈緒子・小野寺凍季也

レシートでスタンプラリー 抽選会

1月23日、町商業・サービス業部会主催の「レシートd eスタンプラリー」抽選会が部会役員の見守るなか公正に行われた。

853通(305名)の応募があり、システムで事務局員によりランダムに当選者が選ばれた。

1等4万円相当の特別賞から4等500円分商品券まで合計129名の当選者へ景品が贈られる。



SCC「雪合戦」

1月26日、苦前町野球場で、苦前町少年少女スポーツチャレンジクラブ(SCC)「雪合戦」が行われ、町内の小学生14名が参加した。

試合の前には、投げる練習から始まり、チームごとに作戦を考えるなど準備を整えていた。

試合では、板を盾にして相手チームの出方を伺ったり、玉切れを狙うなど、一人ひとりが試合の状況を見て積極的に立ち回っていた。



3名の退任駐在員へ感謝状を贈呈

港地区駐在員として10年以上務めた越後勝生さん、旭地区駐在員として5年以上務めた小泉孝司さん、長島地区駐在員として2年以上務めた上田博和さんの3名が令和6年をもって駐在員を退任した。

地域住民や自治体との連携やの発展に貢献してきた功績に対し、1月27日、福土町長から感謝状が手渡された。

苦前町地域公共交通活性化協議会を開催

1月28日、令和6年度第2回苦前町地域公共交通活性化協議会が苦前地区コミュニティセンターで開催された。

持続可能な公共交通サービス提供体制の確保や地域公共交通のマスタープランとなる「地域公共交通計画」の策定及び実施に関して協議を行うため、昨年3月に「苦前町地域公共交通活性化協議会」が設立されたが、来年度はマスタープランを策定する予定。

議題には「生活路線バスのダイヤ改正」についてや「令和7年度事業計画案」があげられ、全会一致により承認された。



逆走!! スキー場競争in古丹別

苦前町のまちおこし事業として苦前中学校の生徒が考案した「逆走!! スキー場競争in古丹別」(苦前中学校主催)が2月1日に古丹別緑ヶ丘スキー場にて開催された。

町内外から25名が参加し、小学生から70代までが部門ごとに分かれて、ゲレンデの腹から頂上を目指し、順位を競い合っていた。

雪と斜面に苦戦しながらもゴールした参加者が倒れこんでしまうなど、競技の過酷さを物語っていた。

(各部門上位3名を記載)

小学1、2、3年の部

1位	竹沢 伊織	さん
2位	小林 緑	さん
3位	伊藤 波音	さん

小学4、5、6年の部

1位	中嶋 泰聖	さん
2位	小林 尊	さん
3位	黄金 隼	さん

中学高校の部

中学

1位	宇佐美 旬平	さん
2位	後藤 皓斗	さん
3位	吉川 慈生	さん

高校

1位	長谷川 靖幸	さん
2位	沖本 佑太郎	さん
3位	佐藤 亜美	さん

一般40歳未満の部

1位	佐賀 優真	さん
2位	野沢 祐輔	さん

一般40歳以上の部

1位	中嶋 卓広	さん
2位	中嶋 めぐみ	さん
3位	天谷 勝史	さん

まちのできごと



スノーボード教室&コーチ・ペアレンツ講習

2024スポーツをする・みる・ささえる促進事業として、2月2日、古丹別緑ヶ丘スキー場で、スポーツチャレンジ教室「スノーボード教室」が開催され、小中学生9名が参加した。講師に元五輪選手（スノーボードハーフパイプ）の松本遥奈さんを迎え、基本的な滑り方や安全な転び方、上達してきた生徒にはターンの仕方などを個々のレベルに合わせて指導を行っていた。子ども達は、転びながらもコツを掴み、最後には参加者



全員がターンを決めることができるまでになっていた。

最後には、松本講師が滑りの技術を見て、子ども達からは感嘆の声がでていた。

また、町公民館ではスポーツ活動を行う子ども達の指導者や保護者などを対象に「コーチ・ペアレンツ講習」が行われた。

スポーツを通して心身の健全やかな成長を育むことの大切さや、スポーツを続けることができる環境づくりなどについて、オリンピックの視点からのアドバイスを送っていた。

各町内会で「町長と語る会」を実施

町民との対話を重視し、町民の声を町政に反映させることを目的に実施されている「町長と語る会」。今年初めてとなる語る会が、2月3日、長島町内会で開催された。

また、5日に小川町内会、6日に九重町内会、13日に古丹別連合町内会、14日に昭和町内会の各地区で行われた。

富士町長からは、国の施策や町における継続中の事業や



今後の施策又、施設の改築・改修や苫前商業高校に関する話などが語られた。

参加した町民からは、町政に対する質問や要望など様々な声があがり、約2時間にわたり町民と町長が膝を交え語り合っていた。

「町長と語る会」の開催を希望する町内会や団体があれば、総合政策室へご連絡ください。

・苫前町総合政策室

☎0164(64)2040

認定苫前こども園 豆まき会



認定古丹別こども園 豆まき会



地域で守り育てよう 私たちの苫前商業高等学校

「いいね♡で始まる一日」

苫前商業高校のインスタグラムは、ほぼ毎日、午前中の早い時間に投稿しています。教頭として苫前商業高校に着任しての数か月間はインスタグラム更新にまで手が回らなかつたのですが、毎朝の日課としてインスタグラム投稿を始めると、これがとても楽しく、仕事のモチベーションを上げるスイッチとなっています。

投稿の際、意識していることは、保護者の皆様の「期待」に応えられるような写真を撮ることです。特に4月・5月は、1年生の朝のSHRの様子を投稿するよう心がけていました。不思議なもので、家族というのはどんなに小さく映っていても「うちの子」に気が付くものなのです。インスタグラムを見てくださっている保護者の皆様に、「お子様が親元を離れて寂しいことと思いますが、苫前で高校生活を元気に送っていますよ。」「遅刻しないで今日も登校していますよ。」「というメッセージを込めた投稿になるよう心がけています。

ところが・・・そんな私の思いとは裏腹に、スマホ撮影の技術が向上せず、「インスタグラムの写真、可愛く撮れない!」というクレーム(?)が続出し、女子生徒はあえて顔を隠してインスタグ

ラム写真に収まります。きっと保護者の皆様は、わが子がどれかはすぐに気づいていると思うのですが。

インスタグラムに新しい写真を投稿すると、数分で「いいね♡」が届きます。インフルエンザなどで出席停止になっている生徒からの「いいね♡」だと、「早く学校に來たいんだろいうなあ」とちよつと切ない気持ちになります。

今年はInstagram投稿をやっている、しみじみと「Instagramやっていてよかった」と思う出来事がありました。それは、体育大会の様子を投稿した際、それを見た保護者の方がわざわざ苫前商業高校まで来てくださったことです。ほぼ1日、体育大会を観戦していただき、「苫前商業高校を選んで良かった、こんなに一生懸命走っているわが子を見られて嬉しい」と涙ながらに話をされていた姿に、私ももらい泣きをしてしまいました。

SNSに関しては、匿名性の高さや直接のコミュニケーションの減少など、憂慮されるべき事柄は多くあります。しかし、これからの情報化社会においては、SNSは広報活動や情報共有ツールとして欠かせないものとなっています。生徒たちにも、正しいSNSの使い方とその

可能性の広がりについて、授業や各種講話を通して伝えていくところです。

放課後に自分で投稿したインスタグラムを見るときについている数十人からの「いいね♡」は、苫前商業高校の大切な応援団です。皆様に支えられて、子どもたちが笑顔で学校生活を送ることができます。これからも、苫前商業高校の素敵な瞬間や笑顔を投稿してまいりますのでぜひ、フォローしていただくと幸いです。

文・写真・苫前商業高校地域連携委員
宮本 磨巳子

インスタは
こちらから



健康ばんざい

こころの健康のために (30～60歳代編)



厚生労働省は、
3月を「自殺
対策強化月間」
として、自殺

防止に向けた集中的な啓発活動を実施することとしています。昨年度は若年者(10～20歳代)の取り組みを紹介しましたので、今回は30～60歳代の対策についてお知らせします。

30～60歳代は、それぞれのライフスタイルにより人生を送っていると思いますが、職場や家庭の中では、自分の望むことは違うというところもあるかもしれません。

中でも、失業や経済的な困窮は自殺のハイリスク要因の1つであり、社会的な対応も必要になります。また、親の介護や離婚などのさまざまな変化が、うつ病やアルコール依存などの精神疾患につながることもあるため、周囲の見守りが大切です。

△この時期にみられる代表的な精神疾患▽

○うつ病・躁うつ病(「産後うつ」や「介護うつ」など、特定の状況で起こりやすいものもありますが、このような心因性の要因がなく起こるうつ病もあり、同じ病名であっても、人によって症状は異なります)
○依存症(アルコール、ギャンブルなど)

右記2つ以外にも50歳前後の女性にみられる「更年期障害」は、ホルモンバランスの乱れから生じますが、時に抑うつ症状やイライラ・不安感などのこころの不調を示すことがあります。更年期障害の治療法としては、ホルモン補充療法などがありますので婦人科を受診しましょう。

こころの調子が崩れたときのこころと身体サイン

- ・不安や緊張が高まってイライラしたり怒りっぽくなる
- ・気分が落ち込んで、やる気なくなる
- ・ちょっとしたことで驚いたり急に泣き出したりする
- ・人付き合いが面倒で避けるようになる
- ・肩こりや頭痛、腹痛、腰痛などの痛みが出てくる
- ・下痢や便秘をしやすくなる
- ・寝付きが悪くなったり、夜中や朝方に目が覚める
- ・めまいや耳鳴りがする
- ・食欲がなくなって食べられなくなったり、逆に食べ過ぎてしまう

*「こころの不調」の訴えが無くても、さまざまな身体的不調(不眠や頭痛、めまいなど)により内科を受診したが不調が改善されないような場合は、注意が必要です。



困ったときは誰かに話してみよう

困ったときやつらいときに話を聞いてもらうだけでも、気持ちが楽になることや話すことで自分の中で解決策が見つかることがあります。日頃から家族や友人、同僚、地域の仲間など、気軽に話せる人を増やしておきましょう。

△相談の窓口▽

経済的な困窮が原因の場合

↓ 福祉相談(役場保健福祉課福祉係)や法律相談など

子育てや家庭(DVなど)の問題

↓ 子育て相談(役場保健福祉課保健係・福祉係)など

介護の問題

↓ 地域包括支援センター(役場保健福祉課内)など

早期の治療が大切です

こころの病気は、治療にある程度の期間が必要の場合も少なくありません。

どのくらいで回復できるかはそれぞれ違いますが、早めに治療するほど、重症化や慢性化を防ぐことができます。

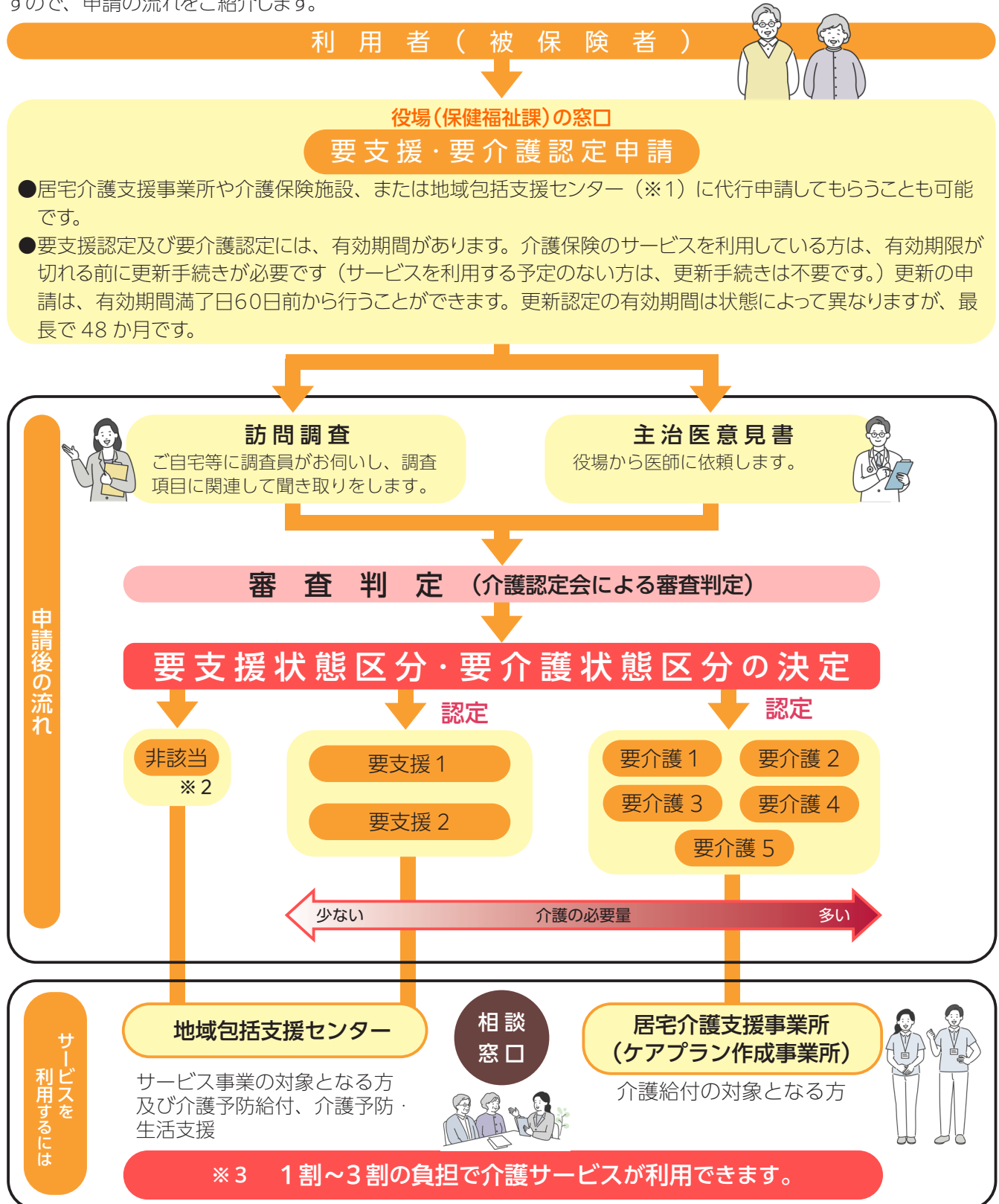
診察でこころの状態をうまく伝えるのは難しいこともあります。話すことが得意ではない場合には、伝えたいことをあらかじめ紙に書いておいたり、医療機関のスタッフに話を聞いてもらい担当医に伝えるべきことを整理してから伝えるという方法もあります。

お問合せ先： 苫前町保健福祉課保健係 (電話 0164-64-2215)

介護保健ガイド

要支援・要介護認定申請の手続きと介護サービスの利用について

介護保険制度とは、生活に何らかの支援や介護が必要になった場合、自立した生活を営むことを目的として活用する制度です。介護保険サービスを利用したいという場合、役場へ申請して要支援・要介護認定を受ける必要がありますので、申請の流れをご紹介します。



※ 1 地域包括支援センターとは、介護・医療・保健・福祉などの側面から支援を行う高齢者のための相談窓口であり、役場に設置しています。

※ 2 要支援・要介護認定の結果「非該当」となった場合でも、身体状況によっては「事業対象者」として、介護予防・生活支援サービス事業が利用できる場合がありますので、サービスが必要な方は地域包括支援センターにご相談ください。

※ 3 一定以上の所得のある方は自己負担が2割または3割になります。

お問合せ 苫前町地域包括支援センター（保健福祉課） 0164-64-2215

春から新生活が始まるあなたへ：

春から、就職や就学、引っ越しなど新しい生活がスタートする方へ、国民年金に関する必要な手続きについてお知らせします。



就職する方

就職し、厚生年金（第2号被保険者）に入る方は、お勤め先での手続きとなるため、市区町村での手続きは不要です。配偶者を扶養している方の第3号被保険者についてもお勤め先での手続きとなります。



退職される方

60歳を迎える前にお仕事を辞めた方は、国民年金への加入手続きが必要です。あわせて第3号被保険者となっていた配偶者も、第1号被保険者への種別変更手続きが必要です。市区町村で手続きをお願いします。なお、会社の社会保険を任意継続する方も、年金は国民年金と

なりますので、手続きをお忘れにならないようお願いします。



就学する方

春から学生となり、その後20歳になったら、国民年金に加入し国民年金保険料を納める必要があります。しかし、学生の方は仕事をしていない方が多いことから、一定の収入しかない方は「学生納付特例制度」により保険料の納付を猶予することができます。

20歳になり国民年金に加入したら、学生納付特例の申請を市区町村または最寄りの年金事務所までしてください。学校に申請できる場合もありますのでご確認ください。一度申請したとくと、翌年度もひきつづき学生の方には、納付特例継続の確認のハガキが4月に届きますので、そのハガキを返送することで手続きが完了します。

学生納付特例を受けた期間は、10年間はさかのぼって保険料を納めることもできますので、就職後にご検討ください。



引っ越しする方

住所が変わる方は、市区町村へ転出入の手続き

をしていただければ、国民年金の住所もマイナンバー等の連携により自動的に変更されますので、原則、国民年金の手続きの必要はありません。ただし、住所変更後もしばらく前住所あてに国民年金の郵送物が届くなどした場合、お手数ですが最寄りの市区町村で手続きしてください。



出産する方

国民年金第1号被保険者の方が出産する場合、出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間（多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間）の国民年金保険料が免除されます。産前産後期間として認められた免除期間は、保険料を納付したものとして年金額に反映されます。申請手続きは、出産予定日の6か月前から可能です。



お問い合わせ

苫前町住民生活課住民係

0164-64-2213

留萌年金事務所

0164-43-7211

➤ 苫前町公民館 ロビー展のお知らせ

苫前町公民館では、ロビーに町民の皆様による作品のほか、様々な展示を行っています。

今年度は下記のとおり、展示を行いました。

展示させていただいた皆様ありがとうございました。

- ・「苫前ひぐまハムクラブ 45 年の歩み展」
- ・「陶芸の会作品展」
- ・「とまふおとくらぶ写真展～空が生み出す芸術～」
- ・ミニ巡回展「北海道の災害と文学」
(公益財団法人北海道文学館)

- ・「ゼロカーボンフェア展」
- ・「苫前町・桑名市長島町交流作品展」

随時募集をしていますので、
展示希望の方は、
ぜひ苫前町公民館までご連絡ください。



!! 苫前町公民館図書室 新刊のお知らせ !!

- ・正体／染井為人
- ・魔女の後悔／大沢在昌
- ・ページュ／谷川俊太郎
- ・小説／野崎まど

- ・どちらかが彼女を殺した／東野圭吾
- ・恋とか愛とかやさしさなら／一穂ミチ
- ・人生を変えたコント／霜降り明星 せいや
- ・傷痕のメッセージ／知念実希人

読むのが楽しみだワン！



苫前町健康づくり推進地域支援事業

手軽に実践できるストレッチ講座

ストレッチに年齢は関係ありません。
何歳になっても健康な身体を取り戻せ、
若さを維持できます。気軽に参加できる講座ですので、ぜひご参加ください。



講師 天塩スポーツ健康づくりラボ
河上 耕希 氏

日時 令和7年**3月5日**(水)
19:00～20:00

場所 苫前町公民館 多目的ホール

主催 苫前町スポーツセンター 共催 公益財団法人 北海道健康づくり財団

楽しみながら運動能力を向上させる「バルシューレ体験」

子どもの発達に即した、ボールを使った多様な運動経験ができるバルシューレは「動くことが楽しい」と感じさせるプログラムです。保護者や地域の大人が団体などの指導に活かせる研修会も行います。ぜひ参加しませんか？



日時 令和7年**3月9日**(日)

13:30～14:30 バルシューレ体験(子ども)
15:00～15:30 スポーツ協会スポーツ表彰式
15:30～16:30 スポーツ研修会(子ども、大人)

申込み 令和7年3月4日(火)までに苫前町公民館へ
近づきましたらチラシで案内いたします。

講師 一般社団法人 SLDI
辻本 智也 氏

対象 子ども：小学1～6年生
大人：保護者、団体指導者、
教員、興味のある方

場所 **とままえ温泉ふわっとホール**

主催 苫前町スポーツセンター 共催 苫前町スポーツ協会、苫前町スポーツ少年団本部

～申し込み・お問い合わせはこちらまで～

苫 前 町 公 民 館

☎ 0164-65-4076 FAX 0164-

Email shakaikyoiku@town.tomamae.lg.jp

町内予定

3月

1日(土) 苫前商業高等学校卒業式	19日(水) 古丹別小学校卒業式
2日(日) 雪中ソフトボール王座決定戦	21日(金) 苫前小学校卒業式
6日(木) 移動献血者来町	23日(日) バドミントン協会 コート収め大会
7日(金) 健康相談(公民館)	
12日(水) 苫前中学校卒業式	

入学おめでとう！春にはピカピカの1年生 令和7年度 小学校入学予定者

令和7年度の町内小学校の新入学予定者は、苫前小学校8名、古丹別小学校9名の計17名(令和7年1月1日現在)となっております。

苫前町に在住(転入)しており、以下に記載された入学予定者からお名前が漏れている方がいらっしゃいましたら、お手数ですが町教育委員会子ども教育課子ども教育係(電話：0164-64-2384)までお申し出ください。

・苫前小学校(8名)

原田 亜嵐(あいか)、芳賀 結心(智史)、榎谷 歓多(勇氣)、地島 千百合(章泰)、櫻井 凪(宏和)、水谷 星南(凌)、木村 真緒(涼)、楠美 陽月(翔平)

・古丹別小学校(9名)

本多 りあ(汐里)、花田 一芭(郁哉)、山崎 青衣(兼司)、飯田 桔平(卓弥)、大西 笑瑠(一雅)、立松 湊(浩二)、小林 ひな(一喜)、白府 夢和(研人)、村上 風賀(洋二)

※敬称略、()内は保護者名

自動車税種別割の住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日現在の登録に基づいて課税される税金です。

■引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください。

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき(変更登録)
- ・自動車を売買したとき(移転登録)
- ・自動車を使用しなくなったとき(抹消登録)

令和7年度の自動車税種別割納税通知書を確認にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

■変更登録が間に合わないときは…

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。

北海道 自動車税 住所変更 で検索

▶お問合せ先

札幌道税事務所自動車税部(011-746-1190)

▶登録に関するお問合せ

旭川運輸支局(050-5540-2003)

令和 6 年救急出動概況

(令和 6 年 1 月 1 日～ 12 月 31 日)

令和 6 年の町内出動件数は 138 件。前年と比較すると 2 件減少。また、医療機関への搬送人員は 130 人、前年と比較し 4 人減少となりました。搬送した年齢別の内訳は、65 歳以上の高齢者が 98 人で全体の約 71 % を占めています。

□事故種別出動・搬送人員
救急出動件数 138 件・
搬送人員 130 人

□医療機関別搬送人員
搬送人員 130 名

事故種別	出動件数(件)	搬送人員(人)
火災	0	0
交通	6	8
労働災害	3	3
一般負傷	22	21
水難	0	0
自損行為	3	0
急病	91	85
転院搬送	13	13
その他	0	0
合計	138 件	130 人

搬送医療機関名	搬送人員
道立羽幌病院	121 人
留萌市立病院	6 人
留萌セントラル クリニック	1 人
旭川赤十字病院	1 人
旭川医科大学病院	1 人
合計	130 人

“**救える命を救うため**”にも
救急車の適正利用にご協力くだ
さい。

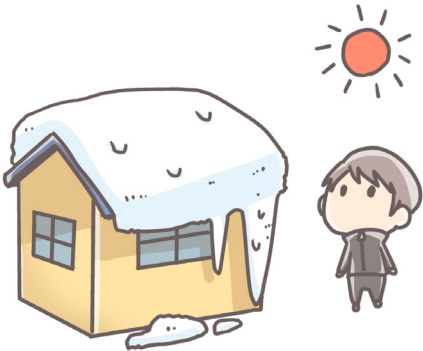
■消防署では、救命講習会の受講者を募集しています。
受講を希望される方は、下記の電話番号までご連絡ください。

消防署古丹別支所 0164-65-1449／消防署苫前支署 0164-64-2321

雪崩や落雪に注意しましょう

3 月は春の暖かさを感じられる季節です。この時期に注意が必要な災害の 1 つが「なだれ」です。気象台では、なだれが発生しやすい気象状況が予想された場合に、「なだれ注意報」を発表して災害への注意を呼びかけています。

登山やスキーなどのレジャーの際には、最新の天気予報や防災気象情報を確認して急な斜面などの危険な場所には近づかないようにしましょう。また、大雪が降った後に穏やかに晴れて気温が上がる日は、雪下ろしや屋根からの落雪による事故にも留意しましょう。



お問合せ 旭川地方気象台 ☎ 0166-32-7102

「我が家の宝物」

星野 ^{しゅんや} 峻弥 ちゃん(2)
3月20日生まれ
父 倫太郎/母 有沙



いつまでも元気でみ
んなのヒーローでい
てね!

古川 ^{ひお} 陽凰 ちゃん(3)
3月27日生まれ
父 大輔/母 桃愛



ひおのおかげで毎日楽
しいよ! ずっとママ
とパパの宝物だよ♡

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は
3月12日(水)

午前

診療時間 8:30 ~ 12:00

受付時間 8:00 ~ 11:30

午後

診療時間 13:30 ~ 15:00

受付時間 13:00 ~ 14:30

※診察には事前の予約が
必要となります。
電話での診療予約もで
きます。

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なん
でも相談」

日程: 3月19日(水)

予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽に
おたずねください。

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック (☎ 0164-65-3535)



氏名	年齢	死亡日	住所
小野 勝	75	12月22日	古丹別
宮本 勝信	82	12月28日	旭
松原 品子	87	12月30日	香川
伊藤喜佐子	91	1月5日	古丹別
白府 幸子	91	1月7日	古丹別
金子 カネ	82	1月17日	苫前

お悔やみ申し上げます

夫 北村和輝 苫前 妻 佐藤 あみ 札幌市 古丹別

夫 野口泰臣 古丹別 妻 石井真由子

末永くお幸せに

戸籍の小箱

○旭 金子 智広 様

港町内会へ

○古丹別 宮本アサエ 様

古丹別連合町内会へ

ご厚志に感謝します

小学生ギャラリー

苫前小学校



逢坂 ^{すぐと} 優人 1年
「ぼくのおうち」

ダンボールでぼくのおうちをつくりました。えのぐでいろをぬるのがたのしかったです。上手にできてうれしかったです。



大矢根 ^{ゆずな} 柚奈 2年
「ピカピカカービィ」

風船に毛糸をまいてまるい形にするのをがんばりました。あなにライトをいれると光ってきれいです。



佐々木 ^{こころ} 想 3年
「となりのトトロ」

手あとでトトロをつくりました。大きい葉っぱをトトロが持っているようにかくのをがんばりました。



山本 ^{てるま} 煌馬 4年
「ダンボール製
ウォーターサーバー」

キャップを回すと水が出るように工夫しました。周りの塗装をきれいにするのをがんばりました。



佐藤 ^{ゆいと} 由都 5年
「マグネットカレンダー」

ゴミとして捨てるカプセルを再利用した作品です。いつまでも使えるように、年は書きませんでした。家に持って帰ったら、自分の棚に飾ります。



田中 ^{はな} 花那 6年
「フェルトのケーキ」

フェルトを一つ一つ細かく切ってしっかり貼り付けました。かわいくるように、同じようなケーキにならないように、ビーズなどの飾りの位置を工夫しました。

苫前町の交通事故情報

令和7年1月の事故情報

発生 死者 負傷
件数 0 件 数 0 件 者数 0 件

交通事故死ゼロ日数
1月31日現在 1299日

風力発電の売電状況 (町営風車「風来望」)

令和7年1月分の実績

供給電力量

534,964kWh

10,592,287円



我が家の宝物大募集!!

町民の皆さんが思わず笑顔になる元気なお子さんの写真を募集しています。

対象：1～6歳の未就学児

写真・名前・年齢・誕生日・子どもへのメッセージを添えて下のQRコードからふるってご応募ください。

お待ちしております！



町公式
ライン



グーグル
フォーム

まちの人口 (1月31日現在)

(前月比)

男 1,299人 (－2)

女 1,360人 (－5)

合計 2,659人 (－7)

世帯 1,428戸 (－5)